

年間学習計画

第6学年「言語・数理運用科」

広島市立戸坂城山小学校

言語・数理運用科の目標	学習すること
<p>・日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育成する。</p>	<p>前期</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 100円パーキングの秘密 (生活) ○ マナーを守って電子メールを利用しよう (情報) ○ 広島の特産品「もみじまんじゅう」 (歴史・文化) ○ 3人の生き方から シュモ、和田 毅、マザー・テレサ (国際理解・福祉)
	<p>後期</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ マイカー乗るまあデー (環境) ○ 地場産物を使った広島らしいメニューを考えよう (食育・環境) ○ 緑のカーテンは地球を救うか (環境) ○ 広島お好み焼き物語 (歴史・文化)

言語・数理運用科の評価

<p>・言語・数理運用科の時間では三つの観点で評価します。</p>				
情報を取り出す力	思考・判断する力	表現する力		
<p>言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり、数理的に処理したりして理解し、目的に応じて必要な情報を取り出している。</p>	<p>取り出した情報を各教科で身に付けた知識や経験と関連付けながら、筋道を立てて考え、判断している。</p>	<p>自らの考えや意見をまとめ、言語や数学的な表現などを用いて、目的や相手に応じて、理由を示し、筋道を立てて表現している。</p>		
<p>・次のような方法で見していきます。</p>				
<p>学習への参加態度 新聞づくり</p>	<p>感想文 発表原稿</p>	<p>話し合いの様子 カードへの記録</p>	<p>ふり返りカード 話し合いの発言内容</p>	<p>情報収集の仕方 活動の記録</p>